開発SE→社内SEのサンプル

職 務 経 歴 書

20xx年xx月xx日現在

氏名　○○ ○○

■職務要約

20xx年に〇〇大学〇〇部を卒業後、新卒でシステムの受託開発を行うマイテック・システムズに入社しております。主に、客先常駐にてアパレル企業と物流企業向けのPHP、Javaを使ったシステム開発に従事して参りました。基本設計以降の開発プロセスの経験があります。直近では、プロジェクトリーダーとして顧客折衝に加え、メンバーマネジメントの経験をさせていただいております。

■活かせる経験・知識・技術

・xx名規模のプロジェクトリーダーの経験

・クライアントとの折衝経験

・設計書作成等のドキュメント作成能力

・基本設計、詳細設計、開発までの一連の開発経験

・Java、PHPによるアプリケーションの開発経験

・ECや物流システムの業務知識

・自社若手メンバーのメンター経験

■職務経歴

|  |
| --- |
| 20xx年xx月～現在　　株式会社マイテック・システムズ |
| 事業内容：ITシステムの受託開発、技術者派遣資本金：xxxx万円　売上高：xxx億円　従業員数：x,xxx人　上場区分：東証プライム |
| 20xx年xx月～現在　／　アパレルメーカー　API開発 | 開発環境 | 規模 |
| 【プロジェクト概要】中堅アパレルメーカーにおけるShopifyを活用したAPI新規・保守開発を行った。独自開発したECシステムがあったが、運用のコスト面からECパッケージへ切り替えることとなり、主に受発注機能の開発（基本設計、詳細設計、実装、テスト、リリース）に従事した。【担当フェーズ】基本設計、詳細設計、結合テスト、運用保守【業務内容】・クライアントへのヒアリング、仕様書作成・インフラ・デプロイ環境構築・新機能・保守開発の設計・実装・テスト等・API実装は主にShopifyQLを使った機能の実装・リリース後は運用、保守メンテナンス・定例MTGのファシリテート【実績・取り組み】・リーダーとして情報共有を徹底し、毎朝、進捗状況とその日の作業、残タスクをチーム全員で確認することで、作業の漏れ・重複を無くし、作業効率を向上させた。・旧ECシステムの運用における課題を確認するため、クライアントに業務プロセスのヒアリングを行い、最適な設計をすることができた。その結果、開発プロセスを短縮することができた。・開発初期は開発者ごとのローカル環境に依存した環境となっていたが、Docker Composeを使った開発環境に置き換えて統一し、開発者間の差分をなくすことで開発効率をあげることができた。 | 【言語】PHP【OS】Linux【DB】MySQL | 全xx名プロジェクトリーダー |
| 20xx年xx月～20xx年xx月　／　飲料メーカー　在庫管理システム保守 | 開発環境 | 規模 |
| 【プロジェクト概要】物流会社向けに既存の在庫管理システムの Spring Bootを使用したバッチ処理の開発を担当。【担当フェーズ】追加機能の開発、テスト、運用保守【業務内容】・在庫データのバッチ処理の開発、テスト・管理画面の設計、開発、テスト・テスト項目書の作成・単体テスト、結合テスト・保守メンテナンス・顧客からの問い合わせ、トラブル対応【実績・取り組み】・従来30分かかっていた処理を10分まで短縮に成功・テストツールの導入により、テスト工程の作業効率を15％改善 | 【言語】Java【OS】Windows【DB】SQL Server | 全xx名メンバー |

■保有資格

基本情報処理技術者（xxxx年xx月）

応用情報技術者試験（xxxx年xx月）

TOEIC 620点（xxxx年xx月）

■テクニカルスキル

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 種類 | 使用期間 | レベル |
| OS | Windows | x年xカ月 | 設計書を元に環境構築が可能 |
| Linux | x年xカ月 | 設計書を元に環境構築が可能 |
| Solaris | x年xカ月 | 手順書をもとにインストール可能 |
| AIX | x年xカ月 | 手順書をもとにインストール可能 |
| 言語 | Java | x年xカ月 | 最適なコード記述と、指示、レビューも可能 |
| PHP | x年xカ月 | 最適なコード記述と、指示、レビューも可能 |
| JavaScript | x年xカ月 | 基本的なプログラミングが可能 |
| ASP.NET | x年xカ月 | 基本的なプログラミングが可能 |
| C# | x年xカ月 | 基本的なプログラミングが可能 |
| DB | SQL Server | x年xカ月 | 構成の最適化が可能 |
| Oracle | x年xカ月 | 基本的な環境構築が可能 |

■自己PR

<開発定例MTGでのファシリテートの経験>

ECシステム開発のPJで、リーダーに昇格してから定例MTGでファシリテートを任されるようになりました。会議の質によっては、PJの進捗スピードや精度にも影響が出てしまうため、会議前の準備を入念にしております。また、発注側のクライアントの声を聴きつつも、開発側の現実的な意見もきちんと出せるように、バランスを考えながら会議のファシリテートをしております。結論が出ない時もありますが、出席者も役職者が多い会議のため、どうすれば意見が通るのか考えながらファシリテートをする楽しみを経験させていただいております。

<プロジェクトを進行させるマネジメント力>

これまで、約xx名～xx名規模のプロジェクトを進めた経験があります。関係者が多くなるためスケジュールの遅延や認識齟齬が発生しないように、ガントチャートを用意し、前倒しでPJを進めてきました。プロジェクト管理ツール（Backlog）も積極的に活用しています。定期的に打ち合わせの機会を設けて進捗を管理し、遅延している時はメンバーと顧客先との間に立ち、ボトルネックをみつけ解消するように心がけております。

<自発的なシステム化でユーザーから感謝をいただいた原体験>

物流会社に常駐していた際、Excelで管理していたユーザーからの問い合わせ内容をASP.NETを用いてWebシステム化し、管理・検索を効率化しました。自身のアウトプットも兼ねて自発的にシステム化しました。簡易的なものではありましたが、システム化することで、問い合わせをする側、される側、双方から感謝の言葉をいただくことができました。ユーザーに喜んでもらう初めての体験を積むことができ、その後のモチベーションに繋がっております。

以上